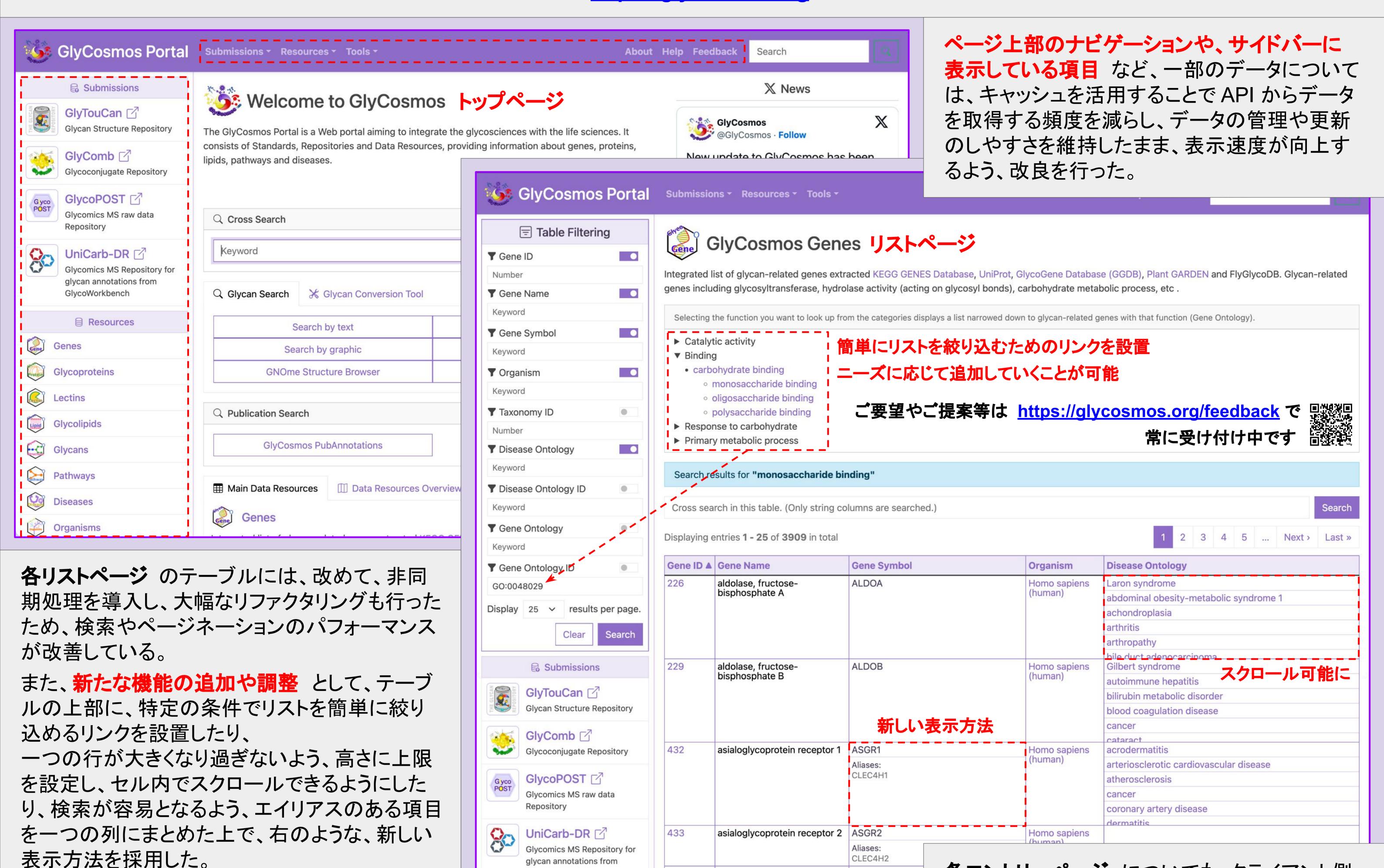


糖鎖科学ポータル GlyCosmos Portal v4 の改良

塩田正明 (創価大), 小野多美子 (創価大), 藤田晶大 (名古屋大), 松原正陽 (野口研), 山田一作 (野口研), 木下聖子 (創価大)

GlyCosmos Portal は、糖鎖に関わる遺伝子、タンパク質、脂質、疾患、パスウェイ情報などを、セマンティック Web 技術を用いて統合したポータルサイト であり、定期的なシステムの更新とデータの拡充を継続している。https://glycosmos.org

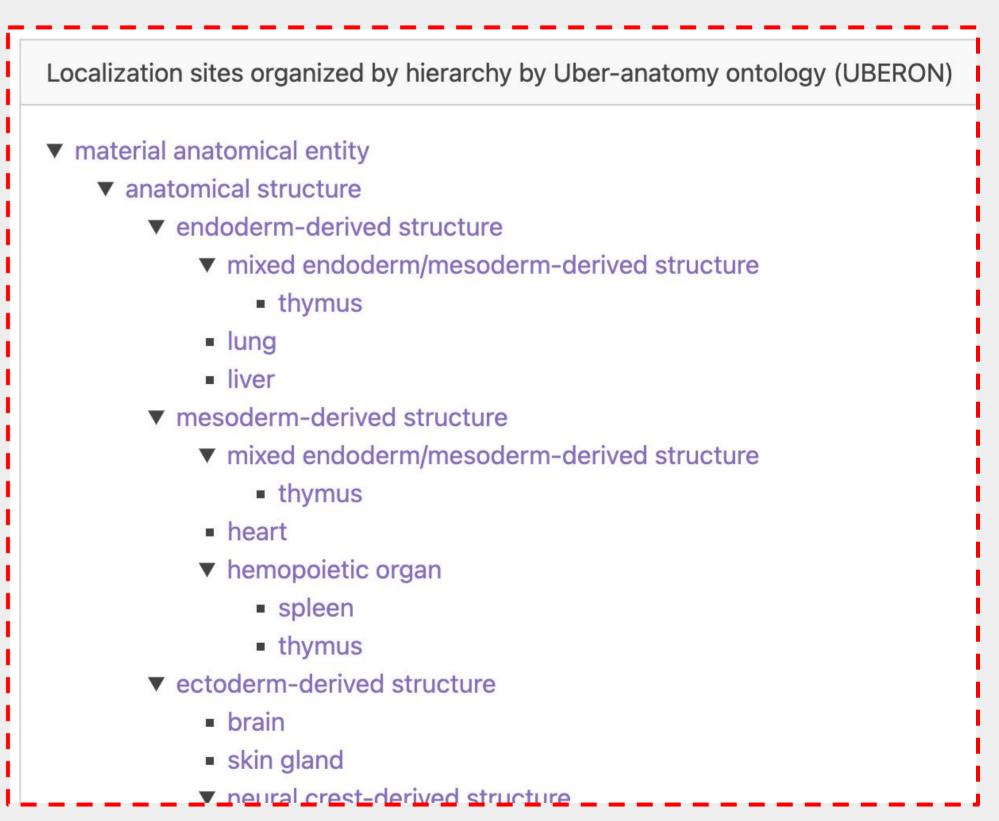


CLEC4H2



各エントリーページ についても、クライアント側 で大量の API を呼び出す必要のある構成を見 直し、なるべくサーバー側で処理した上で、デー タのない項目は非表示とした。今まで、表示する データが多すぎて、重かった項目についても、一 度に出力する件数を絞り、シンプルなテーブルに よってページネーション表示を行うなど、最適化 を行っている。

また、新たに 3D Structures という項目を追加 したり、以下のような、リンク付きの階層表示に も、対応できるようになった。



糖鎖構造リポジトリ GlyTouCan についても、今後の保守管理を効率化するため、昨年リリースした複合糖質リポジトリ GlyComb と同様の、統一的なリポジトリシステムを採用した、新しいバージョン(v4)の開発を進めている。

glycan annotations from

新たな機能として、アーキタイプの判定や表示、パートナーシステムの刷新、ORCID iD による認証についても検討を進めており、 GUI 開発の体制も含め、システム全体のリファクタリングや追加機能の一部は、GlyComb のアップデートとも共有していく。

